

# あいばあつ子の活動報告



統一地方選挙、選挙活動



4月27日 第90回長崎地区メーデー あいさつ



5月1日長崎地区メーデーでのデモ行進



県議会「改革21」のみなさん



初議会(6月定例県議会)



7月1日 がん検診受診率向上街頭キャンペーン



参議院選挙活動

## メンタルヘルス研修の1コマ

### 状況と個人のつながりを整理

- ある状況での、思考、気分、行動、身体反応はそれぞれつながっています。
- どれかが変れば、全体が変わる可能性があります。

状況→思考によって、気分が嫌に、憂うつに、楽しく、様々な気分になります。

### ◆これから取り組むのは【思考】を変える方法

- ある考え方によって、つらく苦しい気分になっているのであれば、その考えと少しでも異なる別の考え方(少しでも楽になるような、より現実的な考え方)ができれば、つらく苦しい気分に変化が起こせます。

- この方法は、コツをおさえて練習すれば、誰でも少しずつできるようになるので、これから皆さんで取り組んでみましょう。

### 状況と個人のつながりを整理

認知行動モデル図



## TOPIC

### (仮称)久留里トンネル貫通

7月26日、長崎県が西彼杵時津町に建設している久留里トンネルの貫通式が行われました。地元選出の県議会議員として出席致しました。来賓、工事関係者等約90人が集まり、貫通をお祝いしました。

来年3月完成予定であり、時津町、国道206号線の渋滞緩和になることを期待しています。また西彼杵道路の時津工区は2022年度中の供用開始を目指しています。



# 笑顔で暮らせる長崎県へ!

長崎県議会議員

# あいばあつ子 議 会 だより

No.1 発行責任者: 饗庭敦子 発行: 令和元年8月

## ごあいさつ

成夏の候、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

4月の統一地方選挙・県議会議員選挙に於きましては、皆様方の絶大なるご支持、ご支援を賜り、59票という僅差で当選の栄冠を勝ち取ることが出来ました事、誠にありがたく心から心から感謝申し上げます。

このうえは、心を新たにして、お約束いたしました公約の実現に向けて邁進し、粉骨砕身努力をいたす所存でございますので、皆様方の尚一層のご指導とご鞭撻、そして時には叱咤を賜りますよう切にお願い申し上げます。

長崎県議会では、会派は改革21、委員会は環境生活委員会と議会運営委員会に1年間所属します。

また、参議院議員選挙では大変お世話になりました。残念な結果となりましたが、皆さま方のご支援に心から感謝申し上げます。投票率は48.80%で過半数が棄権したということになり、今後の大きな課題と捉えております。政治離れや議員のなり手不足を私たち議員一人ひとりが謙虚に受け止めなければなりません。政治に関心を持っていただく努力をしなければならぬと改めて感じました。

ご相談はお気軽に

## あいばあつ子事務所

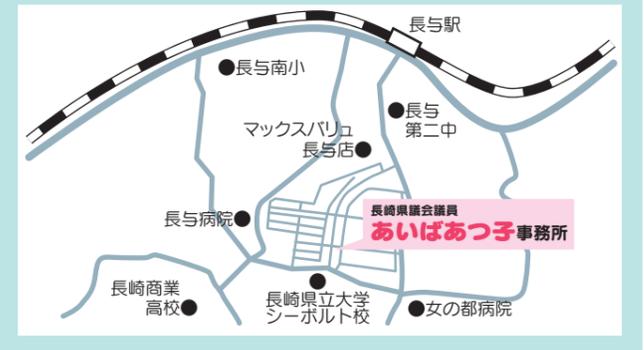
〒851-2130 西彼杵郡長与町まなび野3-6-5 メゾンR102

TEL・FAX 095-887-3131

ホームページ <http://aatsuko.jp>

メールアドレス [aaiba@aatsuko.jp](mailto:aaiba@aatsuko.jp)

<http://www.facebook.com/atsuko.aiba>



# 6月 定例県議会 報告

6月定例県議会は6月17日から7月10日までの24日間開催されました。主な議案は総額134億289万2千円の一般会計補正予算や長崎県犯罪被害者等支援条例や消費税増税に伴う手数料条例の一部を改正する条例などの条例議案でした。

本定例会では、「令和元年度一般会計補正予算(第1号)」など、44件の議案を可決・同意・承認し、1件の諮問を棄却すべきと決定しました。

また、「地方財政の充実・強化を求める意見書」など3件の意見書を可決しました。

当選後、初めての議会であり、緊張感を持って議決しました。

## 1 環境生活 委員会

### 主な審査内容

「長崎県犯罪被害者等支援条例」において、被害者の経済的負担の軽減については、国の犯罪被害給付制度のほか、県警や県が行う被害直後の医療費及びカウンセリング等の公費負担制度、被害者支援ネットワークが行う緊急支援金制度、県や市町が行う公営住宅への優先入居制度があり、生活困窮に対する主な制度として、生活保護、生活福祉資金貸付制度等がある。

## 土木部

「最低制限価格の見直し」に関し、現在、一律90%の率で設定しているのは、全国で**長崎県と佐賀県と広島県の3県のみ**で、その他の県は、中央公契連モデルを用いた方法を採用している。また、市町への指導について、入札制度は、自治体の裁量に委ねられている。

「港湾修築計画等調査費」に関し、長崎港元船地区における『駐車場不足』や『ドラゴンプロムナードの老朽化』等に対処し、地区全体の賑わいを創出するため、**PPP/PFI手法導入の可能性**を調査し、元船地区は、将来の構想も含めて検討しなければならない。

## 環境部

「諫早湾干拓調整池の水質改善」に関し、第3期の行動計画を、国・県・市が一体となって策定し、水質改善に取り組む。

## 県民生活部

「県内における運転免許証の自主返納」の状況は、平成30年は、県内で4,239人、このうち4,041人が高齢者であった。支援策について情報共有を図っている。

## 総務 委員会

### 主な審査内容

## 警察本部

「特殊詐欺被害」に関し、被害者のうち**5割が65歳以上の高齢者**となっている。

県警において、特殊詐欺被害防止として、自動通話録音機については、平成27年度から導入し、950台を全警察署に配分して運用している。

## 企画振興部

「九州新幹線西九州ルート<sup>※</sup>のフル規格整備に向けた取組」に関し、新鳥栖～武雄温泉間はフル規格で整備すべきものであり、また、今のタイミングを逃すと西九州ルートの整備が大きく遅れることが危惧される。

その他「(株)五島産業汽船の航路問題等」、「県庁舎跡地の遺構発掘調査の方向性等」集中審査を実施した。

※公民が連携して公共サービスの提供を行うスキームをPPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ：公民連携)と呼ぶ。PFIは、PPPの代表的な手法の一つ。PFI(プライベート・ファイナンス・イニシアティブ)とは、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図るという考え方で。

## 文教厚生 委員会

### 主な審議内容

## 総務部

「**県立大学の県内就職率が、前年に比べ減少**」しているが、県内就職率を向上させるため、大学では、長期インターンシップや、企業見学会など、学生が県内企業と接する取組を数多く行っている。

私立学校の生徒の自死事案について、現在、学校の方で調査が行われている。また、私立学校に対するいじめ防止の取組については、校長会や教頭会等で、再発防止等の指導を行っており、学校側も教員に対する研修や、生徒に対する講話などを実施している。

## 教育委員会

今年度の**部活動指導員の配置状況**は、県立の高等学校に11名、県立の中学校に1名、市町立の中学校に21名を配置する予定である。

市町立中学校については、国、県、市町で3分の1ずつの財政負担となることや、人材の確保が困難なことなどから、配置が難しいと判断している市町がある。

**今後、5年間で、全ての公立中学校、高等学校に配置**できるよう、予算の確保に努めていく。

## 福祉保健部

若年性認知症に対する相談窓口を昨年度から、『長崎県認知症サポートセンター』を開設しているが、昨年度の相談延べ件数は57件で、そのうち**若年性認知症に係る相談が20件**となっている。

また、**集いの場**については、大分県などの先行事例を参考に、楽しく集える場の実施方法について、県と認知症サポートセンター及び家族の会の三者で協議を進めるとともに、当事者の方のご意見を踏まえながら作業を進め、**秋ごろを目処に設置**したい。

## こども政策局

「**幼児教育・保育の無償化**」に関し、副食費については、「現在、21市町の中で、国の基準どおり保護者が負担するところが7市町、市町が減免をするところが7市町、残り7市町は、検討中となっている。」

## 農水経済 委員会

### 主な審査内容

## 産業労働部

「**海洋エネルギー関連産業の創出促進**」に関し、国のKPIは、2030年度までに全国5地域で洋上風力発電の運転が開始とされている。

## 水産部

「**クロマグロの資源管理**」に関し、国際ルールとして、漁獲枠に残余が生じた場合、漁獲上限の最大5%が翌期への繰越が可能となり、また、国では大臣管理漁業と都道府県間での漁獲枠の融通ルールが整備されたところである。漁獲枠の有効活用を図り、**漁業者の負担軽減**に努めていく。

## 農林部

「**農業分野における外国人材の受入**」に関し、入国管理法が4月に改正され、不当な扱いがないよう、居住環境の基準が定められた。

法務省より、7月1日付けでベトナム国と覚書が締結されたことが発表された。今後のスケジュールは、早期要望がある島原雲仙地域で先行して数名を受入れ、課題や方向性を明確にした上で、**本年秋以降に、その他の地域での受入れを本格化**したい。